

神奈川県保健医療計画 進捗状況評価調書

<項目> 第2章 疾病別の医療連携体制の構築 第2節 脳卒中

とりまとめ担当課：医療課

1 課題に対するこれまでの取組実績

(1) 予防
→ かながわ健康プラン2 1 推進会議を1回開催した。 → 平成30年度は研修会を4回開催した。 → 未病センターの認証を行った（H31.3.31時点:36箇所認証）。
(2) 医療
ア 発症直後の救護、搬送等 → 神奈川県メディカルコントロール協議会において、救急救命士が拡大2行為を行うために必要な、講習、実習、認定・登録、プロトコル、指示医師への周知方法、事後検証体制及び安全管理体制等について協議し、承認した。 イ 急性期の医療 → 脳卒中など重篤患者を受け入れる救命救急センターの運営費に対して助成を行うことにより、急性期医療の充実に努めた。 ウ 急性期後の医療・在宅療養 → 在宅医療トレーニングセンターにおいて在宅医療の推進や、多職種協働の推進のために必要な研修等を実施した。（H30:研修95回 受講者2,933人）口腔機能の低下や誤嚥性肺炎の発症を防止するため、摂食・嚥下リハビリテーションや、咀嚼機能を回復・維持するための治療、口腔内を清潔に保つことなどを推進する。 → 医療保健福祉関係者を対象とした摂食機能に係る講演会及び障害児者等を対象とした摂食機能支援相談会（実地研修）を開催した。（H30:講演会4回、相談会6回） エ 医療機能の情報提供及び連携の推進 → 「かながわ医療機関情報検索サービス」を通じて、分かりやすい情報提供を行い、連携の推進を図っている。

2 目標値の推移

名称	単位	策定時	実績値 (H30)	達成 目安	目標値 (R5)	達成率 (%)	備考
特定健康診査・特定保健指導の実施率	%	特定健康診査 49.7% 特定保健指導 12.2% (H27)	特定健康診査 51.0% 特定保健指導 13.6% (H28)	特定健康診査 52.2% 特定保健指導 16.3%	特定健康診査 70%以上 特定保健指導 45%以上	(特定健康診査 16.2%) (特定保健指導 11.6%)	厚生労働省「平成27年特定健康診査・特定保健指導の実施状況に関するデータ」

名称	単位	策定時	実績値 (H30)	達成 目安	目標値 (R5)	達成率 (%)	備考
救急要請（覚知）から医療機関への収容までに要した平均時間	分	39.9分 (H27)	39.4分 (H30)	39.7分	39.4分以下	250%	消防庁「平成27年中救急救助の現況」
脳梗塞に対する t-PA による脳血栓溶解療法適用患者への同療法の実施件数 (10万人対)	件	県平均 8.7件 (H27)	9.6件 (H29)	県平均 8.9件	県平均 9.6以上	450%	NDB
地域連携クリティカルパスに基づく診療計画作成等の実施件数	件	県平均 23.6件 (H27)	34.2件 (H29)	県平均 24.2件	県平均 26.0件以上	1,766%	NDB
在宅等生活の場に復帰した患者の割合	%	県平均 61.4% (H27)	61.4% (H27)	県平均 62.2%	県平均 67.5%以上	96.3%	NDB
脳血管疾患 年齢調整死亡率(人口10万対)	%	男性：36.6 女性：19.0 (H27)	男性：36.6 女性：19.0 (H27)	男性：35.2 女性：18.3	男性：32.9 女性：17.1	(男性 96.1% 女性 96.3%)	人口動態 特殊報告

3 参考指標の推移

指標名	単位	神奈川県内					参考指標を 設定した理由	備考
		H30	R 1	R 2	R 3	R 4		

4 課題ごとの進捗状況の評価

(1) 予防

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	<ul style="list-style-type: none"> 脳卒中の予防に関する各種会議や研修会が着実に実施されている。 特定健康診査・特定保健指導の実施率は上昇している。
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> 必要な取組みが着実に実施されており、比較的順調に進捗した。

(2) 医療

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	<ul style="list-style-type: none"> ア 発症直後の救護、搬送等 <ul style="list-style-type: none"> 神奈川県メディカルコントロール協議会が実施された。 イ 急性期の医療 <ul style="list-style-type: none"> 救命救急センターの運営費に対して助成を行った。 ウ 急性期後の医療・在宅療養

	<ul style="list-style-type: none"> 医療保健福祉関係者を対象とした摂食機能に係る講演会及び障害児者等を対象とした摂食機能支援相談会（実地研修）を開催した。 <p>エ 医療機能の情報提供及び連携の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 「かながわ医療機関情報検索サービス」を通じて、分かりやすい情報提供を行い、連携の推進を図っている。
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> 必要な取組みが着実に実施されており、達成率が 100%を超える目標値も複数あった。

5 総合評価

評価	評価理由
B	<ul style="list-style-type: none"> 必要な取組みが着実に実施されており、達成率が 100%を超える目標値も複数あった。 一方で、国から提供されるデータのマスクング処理が厳格化されたため、実績値の把握が困難になっている。今後正確な数値の把握の方法について検討する。